

A. 屋内緑化コンクール 作品部門

農林水産省農産局長賞

株式会社イトーキ

株式会社グリーンディスプレイ

(受付番号A - 1)

(フリガナ)	イトーキデザインハウス
作品名称	ITOKI DESIGN HOUSE
所在地	東京 (都)道・府・県 中央 市(区)町・村
応募施設	1 公共 2 学校 3 病院 4 老健 (5)事務所 6 商業 7 集合住宅 8 その他
完成時期	2024 年 11 月 7 日

○作品の概要 (必須)

明日の「働く」をデザインする、イトーキの本社オフィスが、2024年11月7日ITOKI DESIGN HOUSEとしてリニューアルしました。働く場所での人的資本経営の重要性が高まる中、働く人のエンゲージメントを高める、出社したくなるオフィスが求められています。イトーキでは、働く場に自然の中の心地よさを表現するため、窓からの外光を最大限取り入れ、グリーンと共に過ごす空間、グリーンのある風景をデザインしています。また活動ごとに場所を選択できる ABW (Activity Based Working) の働き方を実践し、それぞれの活動に集中できるような空間デザイン、視線を変える、仕切る、つなぐ、を家具+グリーンにより実現しています。単なる観葉植物ではなく、屋内でのグリーンの成長にも配慮した、外光を取り入れ、天井に取り付けた送風ファンにより枝葉に風を送り、密度を調整することで抜け感をつくる、設計段階から育成の工夫を行っています。さらに、この場をお客様にご見学いただき、オフィスでの緑化の必要性を提案しています。



○作品のアピール点 (任意)

木陰の下で働くような心地よさを感じる、シンボルツリーや背景となるグリーンを配置



家具との組み合わせによる空間の仕切り

無窓居室の窓から屋外の風景として

リラックスする場の日差し対策としても

手軽に季節を感じる切り枝のアレンジを導入



○緑化システム (任意)

■ 使用植栽の品質と順化への取り組み

当社では、使用する植栽を生産段階からこだわり、排水性と保水性に優れた土壌環境で育成することで、健全な根張りや耐久性のある個体を確保しています。また、屋内設置に向けた準備として、出荷前に照度を落とした温室にて数週間順化を実施。これにより、設置直後のストレスや状態悪化を大幅に軽減し、屋内環境へのスムーズな適応を可能にしています。

■ 設置時の環境評価と対応

設置にあたっては、設置予定場所の照度を事前に計測し、その結果に基づいて適切な種類の植栽を選定・配置しています。さらに、通気性と見た目のバランスを両立させるために、設置後に枝葉の密度を剪定により調整。これにより、空間との調和と植物の健全性を両立させています。

■ 維持管理と環境への対応力

設置後の管理では、週1回の定期メンテナンスを実施。気温や湿度の変化に応じて灌水量を細かく調整し、屋内環境でも植物が最適な状態を保てるよう配慮しています。

■ 実績と成果

これらの取り組みにより、2024年11月の設置以降、ほぼ全ての植栽が納品当初のまま維持されており、入れ替えを行うことなく良好な状態での管理が継続できています。短期間での屋内環境への順化を実現した事例として、安定的かつ持続可能な屋内緑化のモデルとなっています。なお、社内の従業員を対象とした年1回実施しているエンゲージメント調査のポイントの向上にも大きく寄与しています。



沖縄の生産者と直接やり取り



配置シミュレーションと順化



メンテナンスのクリーニング

年1回の従業員満足度調査

エンゲージメントのサーベイによる変化率

(「誇り」)
+10%

※エンゲージメントサーベイ改修済と未改修オフィスの比較